

「じゅれいさんか 寿齡讚歌」とは

高齢者を被写体にした公募写真展「寿齡讚歌ー人生のマエストロー写真展」。茅野市美術館を併設して茅野市民館が開館した当初から始まり、今年で18年目を迎えます。今回はその歩みをもつめる展覧会として、これまでで寄せられた写真のなかから作品を取りあげ、展示します。

人生を積み重ねてきた高齢者、いわば人生のマエストロたちの表情・姿を撮影し、次の世代に伝えていくことを掲げるこの写真展。コンテスト形式をとらず広く写真を公募し、講師の写真家による講評を経て、大判プリントした作品を美術

館に展示し、さらに写真集にして残してきました。地域をはじめ全国各地からこれまで寄せられた写真は、1600点以上。撮影者それぞれの視点でとらえたお年寄りの表情・姿、そこにはあります。

被写体、撮り手、そして鑑賞者。それぞれのなかで「寿齡讚歌」とは、どういったものなのか。改めて感じられる機会にしたいと思います。



美術館サポーターが企画制作を担い、市民協働の形でお届けしているのも特徴のひとつです。会場では、講師として写真展を長年見守ってくださった写真家の木之下晃さん、英伸三さんの、写真への思いや「寿齡讚歌」で大切にされてきたこと、写真展のこれまでの取り組み、様々な皆さんとの関わりなども紹介する予定です。

人間の顔に、私はいつも強く惹かれています。顔って、やっぱりその人の生きてきた人生なんです。

写真家・木之下晃さんの言葉より

被写体と撮り手との間にあたたかいものが流れている。だから、見ていて楽しい、嬉しいなという気持ちになります。

写真家・英伸三さんの言葉より

一緒に
お楽しみ
ください

寿齡讚歌ー人生のマエストロー写真展18

9/9(土)~9/24(日) 10:00~18:00 企画展示室

常設展 第2期収蔵作品展 9/9(土)~10/29(日) 常設展示室

*どちらも観覧無料、火曜休

茅野市民館 指定管理者
株式会社地域文化創造



〒391-0002

長野県茅野市塚原一丁目1番1号

TEL 0266-82-8222

FAX 0266-82-8223

休館日：火曜日（祝日の場合、翌平日）

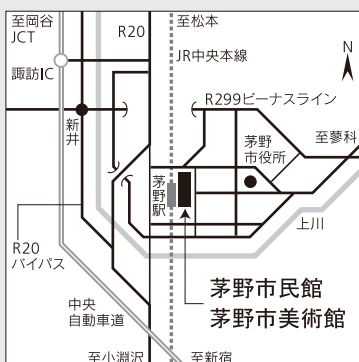
年末年始

開館時間 9:00~22:00

受付時間（事務室）9:00~20:00

図書室 9:00~19:00

<http://www.chinoshiminkan.jp/>



あしたの風は どんな色？

歌声を道しるべに、
未知の世界へ踏みだそう！

オペラシアターこんにやく座「ルドルフとイツパイアッテナ」。原作は斉藤洋さんの児童文学の名作です。世代を超えて愛される物語を、数々の劇団の脚本を手がけるいずみ凜さんによる台本で、昨茅野市民館で上演した「河の童」に続き、立山ひろみさんの演出でお届けします。

また、まつもと市民オペラ「山と海猫」をはじめ、多数の合唱曲や歌曲を手がける信長貴富さんが作曲を担当しています。

オペラシアターこんにやく座は、マイクを使わない生の歌声と、ピアノを主とした生演奏による日本語のオペラ作品を上演しています。歌役者の皆さんが、ことばを音楽にのせて、会場にいる一人ひとりの「あなた」に届くように、歌い、語り、演じています。

劇場で体感する未知の世界を、どうぞお楽しみください。

茅野市民館みんなの劇場 オペラシアターこんにやく座

オペラ「ルドルフとイツパイアッテナ」10/4(水) 19:00開演 マルチホール

料金（全席指定）一般2,000円、高校生以下800円、ペア（一般1名+高校生以下1名）2,500円

*保護者1名につき小さなお子様1名まで、ひざ上鑑賞無料